



《1ランクレベルアップした取組を！！》

19日間という短い夏休みが終わりました。皆さん、充実した夏休みを過ごせたでしょうか？

新型コロナウイルス感染の心配から、旅行や外出にも気を配らなければならない状況があり、なかなか難しかったかもしれませんね。本来ならば、東京でオリンピック・パラリンピックが開催され、世界各国からアスリートが集結し、一流の技を競い合い、その結果や記録に一喜一憂しているところだと思います。



しかし、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、オリンピック・パラリンピックは延期され、様々なことが大きく変わりました。学校もたくさんの行事や取組が中止や変更になりました。そんな中、新しいものも増えてきています。日頃の生活の中で挨拶をする人がとても増えました。さらに、朝の挨拶運動や落ち葉清掃などにボランティアとしてたくさんの生徒の皆さんが参加してくれました。また、大雨による被災地への募金活動にもたくさんの協力がありました。とても素晴らしい活動だと思います。ただ、中身を見ていると挨拶の声が小さい人もいます。落ち葉清掃にもたくさん参加していますが、何をすれば良いのかわからず時間が過ぎる人、友達とのおしゃべりが中心になり活動ができていない人がだんだん見られるようになってきたのが残念です。参加者に指示を出している生徒会の人たちも皆さんを動かすことがだんだんと難しくなっているようです。参加してもらえることが嬉しい反面大変さも増してきているようです。

そこで、2学期はこれらの活動内容を1ランクレベルアップさせて欲しいと思います。まずは挨拶。声の大きさは、これまでよりも大きく、立ち止まれる場面では、立ち止まって、声をかけられてから挨拶していた人は、自分から先に挨拶するように心がけてみましょう。落ち葉清掃は、参加した目的を考え、自分から場所を見つけ時間いっぱい取り組みましょう。1ランクレベルアップした皆さんの活動に期待します。

《大雨による被災地への募金届けました！！》



先の大雨による九州各地の大水害、福岡県では特に筑後地方で大きな災害を受けることとなりました。その被災地の方々に何かできないものかという思いの中で考えた募金活動。「すこしでも被災された方々の支援になるように」という皆さんの思いがたくさん集まり、総額18,008円！。

集まった募金は西日本新聞社と西日本新聞民生事業団をとおして熊本県、福岡県、大分県など九州各県の被災自治体に送られます。

久中ボランティアメーター

8月24日現在のボランティア参加者

315名